

活動名：田村市サッカー協会秋季フットサル大会

日 程：令和7年11月22日（土）

会 場：田村市常葉体育館

参 加：6年生 9名

帯 同：熊坂コーチ

サポート：貝和コーチ

結 果：VS 芳賀SSS 3：0

VS 小野FC 4：0

VS 常葉SSS 0：1

VS 船引SSS 1：0

VS 富田東SSS 0：1

※最終順位3位／6チーム

報告（熊坂）

テーマ

一人一人が自分のマークする相手に対して攻守に渡り責任を持って対応すること。
球際で負けないように厳しくいくこと。

シュートを積極的に狙うこと、又、シュートのこぼれ球を予測し狙いにいくこと。
全員が「勝つ」という強い気持ちを持ってプレーすること。

良かったところ

選手達のゴールへの意識がかなり高く、ゴールへ向かう姿勢が良かったです。
その意識の高さが沢山の選手が得点してくれたことに繋がったと思います。
人任せではなく、自分が得点するんだという気持ちがとても大切です。
この気持ちを忘れずに今後の大会も取り組んで欲しいと思います。

ドリブルによる個人での突破、パスを繋いで崩し、サイド攻撃など単調な攻撃にならなかったことが良かったです。全員攻撃の意識もあり、後ろの選手も積極的に攻撃参加していました。厚みのある攻撃が出来ると得点チャンスが増えます。後ろの選手が守備だけにならないように心掛けて行って欲しいと思います。

守備に関しては本当に身体を張ってよく守ってくれたなと思います。
またGKをやってくれた選手達にかなり助けられました。
特に富田東戦では相手の圧力に負けずに向かって行ってくれていますし、防戦一方にならずに相手ゴールを脅かす攻撃も作ってくれていました。
集中力の高さ、全員から勝ちたいという想いが伝わってきました。
負けてしまいましたが、会場中が釘付けになる素晴らしい試合でした。
悔しかったですしょうが、レベルの高い内容の試合が出来たことを自信にして下さい。

課題

ボールばかり見過ぎてマークを外してしまっていたり、セカンドボールへの反応が出来ていない場面がありました。

ボールと相手を常に見えるポジショニングをとること、常に次のプレーを予測し、足を動かし、相手より先にボールへ触れるようにして意識して下さい。

浮き球の対応。

サイド攻撃やコーナーキック、キックインなどからゴール前にボールを入れても、怖がってしまいボールに触れていません。攻撃時でも守備時でもボールを怖がらずに対応して欲しいと思います。

また、胸トラップやヘディングの場面では足を高く上げている場面がありました。

相手が近くにいる状況だとファウルなってしまいますし、ボールを収めることも出来ません。今後の練習で取り組んでいき改善していきましょう。

常葉さんとの試合では中をしっかり固めている相手から得点を奪うことが出来ず、逆にカウンターから失点して負けてしまいました。

中を固めている相手にドリブルばかりでは難しいです。

ミドル・ロングレンジからのシュートやサイド攻撃を仕掛けてDFを外に誘い込んだり、相手に対応しにくいダイレクトパスで崩すなどアイデアが必要になってきます。自分達のやりたいことだけではなく、相手を見てピッチの中で判断出来るようになって欲しいと思います。難しいことですが意識して取り組んでみて下さい。

カウンターでの失点はリスク管理が出来ていなかった為です。

サッカーでは攻撃しながらも奪われた場合のことを考えておかねばなりません。ボールに関わっていない選手がそういった意識が持てると失点を減らせる可能性が高くなりますので取り組んでいきましょう。

出来事

6年生全員参加ではありませんでしたが、6年生が同じ目標に向かって全力を出し切った大会でした。試合の合間やアップでは仲良く楽しく過ごしていましたので、6年生で参加して良かったと感じました。

選手の皆にとっても良い思い出になったのではないのでしょうか。

保護者の皆様には応援や写真撮影のご協力を頂きましてありがとうございました。

4月の頃の6年生と比べたら遅くなり、頼もしくもなり成長を感じて頂けたのではないのでしょうか。次の大会が楽しみです。

引き続きアーレへのご理解とご協力をお願い致します。

